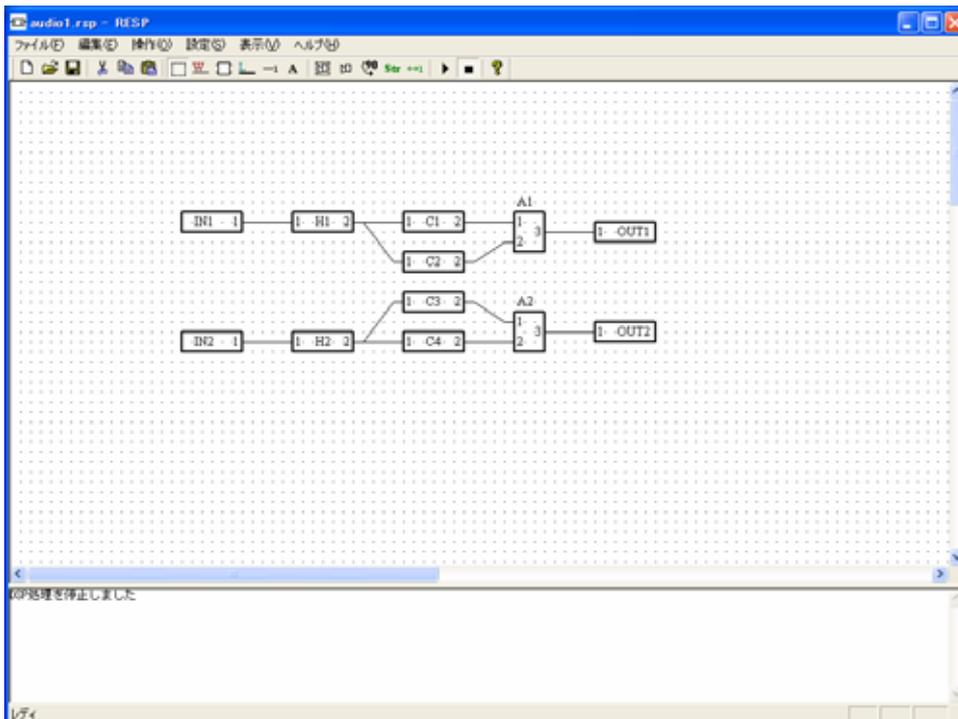


RESP for μ Box

ブロック図でDSPプログラミング

RESP(REdec Schematic Programing)はグラフィカルなブロック図エディタを使って様々なフィルタ・プログラムを実現することができます。フィルタ係数などのパラメータは作成した図面からDSPヘダウンロードすることができ、スムーズな実験環境を提供します。



μ Box には次のブロックが用意されています。

ブロック名	内容	最大ブロック数
Hフィルタブロック	2048/1024/512/256[tap] FIR フィルタ	8
Cフィルタブロック	2048/1024/512/256[tap] FIR フィルタ、もしくは512[tap]適応フィルタ1つ	8 (FIR) 1 (ADF)
算術ブロック	2入力加算/減算/乗算ブロック	8
信号源ブロック	M系列ノイズ出力	1
入力ブロック	アナログ入力	2
出力ブロック	アナログ出力	2

FIR フィルタ設計

各フィルタブロックには FIR フィルタ設計機能が付いています。LPF/BPF/BEF/HPF の設計 (窓関数法) ができます。

μ Box へブロック図を保存

作成したブロック図の情報を μ Box のフラッシュ ROM に書き込むことができます。フラッシュ ROM には最大 12 種類の図面情報を保存でき、外部のロータリー・スイッチで切り替えることができます。